

丸子中学校だより



露草通信

発行：令和7年10月
文責：木次文子（教頭）
電話：42-2268

露草祭 大成功！

9月26日（金）27日（土）に第58回露草祭が開催されました。
まずは、全校制作の披露です。

今回、ペットボトルキャップアートを制作しようと思った理由は、全校で何か一つのもので、団結力を深め、戮力という露草祭スローガンを達成しようと考えたからです。この制作に込めた思いは、丸中のシンボルである露草をイメージして作りました。また、丸中の3本柱の一つである歌声を取り入れ、露草の周りに音符を描きました。全校の皆さんのおかげで、より良い作品になったと思います。ご協力ありがとうございました。（3年 Tさん）



ステージ発表 I では、美術部によるステージバックの披露がありました。



今年のステージバック「刻ハ華リ」です。私たちは百花繚乱をテーマにステージバックの制作を進めました。百花繚乱とは様々な色の花が咲き乱れているという意味です。ステージバックに描かれたものひとつは時計の指す時刻19時47分は、丸子中学校が設立された年である1947年を示しています。また、花には全校一人ひとりの個性を表しました。歯車は学校を動かす原動力である生徒を表しています。そして、木製の歯車、時計、金属製の歯車は、順に過去、現在、未来を表しています。美術部員全員が協力して創りあげたステージバックを是非ご覧ください。（美術部）

人権福祉委員会の発表、学年代表による意見文の発表、緑化委員会による花壇の発表、代議員による学級旗の発表がありました。

人権福祉委員会の発表は、実際に車いすを使って、使い方のレクチャーをしてもらいました。意見文の発表は、生徒各々が日頃から思っていることや感じていること、実生活からの言葉は訴えるものがありました。

緑化委員会は学級花壇に込めた思いを発表してくれました。そして、全校生徒と特別審査員による投票結果（1位～3位）はクラスの横の順位です。

「ー」
日々草をメインに明るく元気な雰囲気意識して花を植えました。日々草の花言葉は「楽しい思い出」です。露草祭の準備を通して過ごした時間は、笑顔あふれる大切な思い出になりました。この花壇にもそんな私たちの絆や思い出が詰まっています。見る人にも少しでも明るく楽しい気持ちになってもらえたら嬉しいです。



1-2 学級花壇の作りかたを教わりました。高いところから見て、水やりや花摘みの順番を決めました。高きところから見て、水やりや花摘みの順番を決めました。高きところから見て、水やりや花摘みの順番を決めました。



2-1 日直当番と緑化委員で学級花壇の水やりや誘引、花摘みなどの手入れをしました。今年のはサビアの花が低く配置になっています。



2-2 学級目標である「個性、それぞれの色を輝かせよう」になぞらえ、たくさんの色がある学級花壇を作りました。マリーゴールドの草花を毎日水やりや花摘みを行いました。



2-3 【第1位】「咲かすめ」のテーマで花壇を作りました。この花壇に込めた思いは、たくさんの色を使い、この中学校生活でたくさんのことを経験し、自分の色になったという意味です。そのために工夫したのは、高さが手前に行くにつれて低くなるように植え、正面から見るときれいに見えるようにしたところや、色の配置です。今年は特に暑く、花の手入れが大変だったけれど、水やりや花摘みなどをがんばりました。



3-1 【第2位】十人十色というテーマで花壇を作りました。この花壇に込めた思いは、たくさんの色を使い、この中学校生活でたくさんのことを経験し、自分の色になったという意味です。そのために工夫したのは、高さが手前に行くにつれて低くなるように植え、正面から見るときれいに見えるようにしたところや、色の配置です。今年は特に暑く、花の手入れが大変だったけれど、水やりや花摘みなどをがんばりました。



3-2 【第3位】3の2らしさをイメージして作りました。最後の露草祭なので、ふさわしいものにしようと思い、この花壇を作りました。しかし今年は例年より暑くその影響で花が枯れそうなものや、枯れたものがありました。創意工夫をして今の花壇にしてみました。最初の花壇とは違ったものになりましたが、それでも3年生の花壇として恥じないものだと思います。



緑化委員のみなさんは、学級花壇以外にも、メイン花壇や昇降口前のプランター、学校入口付近など、たくさんのお花の管理をしてくださいました。

1の1の
 1年ハ
 生イ
 らま
 ャえ
 シるま
 した
 と。

【第2位】
 ポッポ
 ッび
 ッび
 の学
 のす。

しウ。と
 くをこ
 選のす。

プま
 級級
 員全

楽し
 描協

うた、
 とと

学ハ
 苦て

級イ
 労も

旗チ
 し鮮

にユ
 たや

しウ
 こか

たに
 とで

い丸
 は大

と中
 胆に

考を
 文に

えか
 字一

鮮、
 けの

やユ
 りら

か一
 のし

なモ
 色く

パア
 や描

ッさ
 バく

ケも
 ラこ

一出
 ンと

ジス
 が

2の1の学
級私たちのクラスはアポロを描きまくし。こ旗のポイントは中央に2一—の
級目目標の「緩急とは自在」を大統計あて。ある30人、30明30個入上りまし、2色。—実そ—の
ポさいま。た。右。下。に。ク。ラ。ス。は。ア。ポ。ロ。を。描。き。ま。く。し。こ。旗。の。ポ。イン。ト。は。中央。に。2。一。—。の。学。
級。目。標。の。緩。急。と。は。自。在。の。大。統。計。あ。て。あ。る。3。0。人。、。3。0。明。3。0。個。入。上。り。ま。し。、。2。色。—。実。そ。—。の。表。現。

2の3
私たちは、さ
じいはいだ
ちのク
ちのた
ちのこ
は、に
「ス
3担
0任
人の
と先
英雄
をモ
じ一
でフ
団に
結名
物語
「ま
をし
描の
きシ
まこ
しの
した
英雄
のシ
のシ
をシ
しを
語右
物付
結名
団に
でフ
じ一
いチ
をモ
英雄
をモ
と先
人の
0任
3担
「ス
は、に
スク
ラの
クち
のた
ちの
ちの
私
は、
2の
私
じい
はい
だ

3の私旗すでたし
 2たをるすちのポ
 1ち描こ。のポ
 0のくと担学イ
 3の私旗すでたし
 2たをるすちのポ
 1ち描こ。のポ
 0のくと担学イ



露草戦 総合順位

	1位	2位	3位
1年	1組	2組	
2年	3組	2組	1組
3年	2組	1組	



露草戦の他、音楽会では吹奏楽部の発表がありましたし、ステージ発表Ⅱでは、有志のみなさんによる発表もありました。

シャボンランチャー（箏）	Hinaty☆Street（ダンス）
M・S・D（ダンス）	はるブラウンゆうま（漫才）
くらいじーぶらぎーズ（ダンス）	MRK48（ダンス）
今日から3-2は（ダンス）	



音楽祭 合唱の各クラスの賞

1-1	明るく楽しく 元気をくれる歌声賞
1-2	バランス良し 晴れやかハーモニー賞
2-1	優美で 情感豊かなハーモニー賞
2-2	歌詞を大切に 心豊かな表現賞
2-3	言葉が伝わる 真っ直ぐな歌声賞
3-1	心ひとつに 強い絆の表現賞
3-2	一致団結 力強さのハーモニー賞

閉祭宣言 生徒会長の挨拶

今年の露草祭のスローガンは「戮力～全校で心をひとつにし、露草祭を作り上げよう～」でした。皆さんはこのスローガンを目標に行動することができたでしょうか。クラスで心をひとつにし、勝利を目指した露草戦、これまでの練習の成果を発揮し、絆を深め、お互いの個性を認め合えた音楽会など、私はこの露草祭を通してスローガンを体験することができたと思います。

この日のために休み時間や放課後の時間を費やし、これまでの経験や体験を糧に、工夫をこらしながら準備に取り組んでくれたことと思います。全校生徒の皆さんや先生方の協力や努力があったからこそ、素晴らしい露草祭を開催することができました。本当にありがとうございました。生徒会の今後の活動へのご協力とご支援を引き続きよろしくお願いします。

閉祭式 学校長挨拶

残暑が厳しかった9月も、先週から朝夕の気温がぐんと下がり、さわやかな秋の陽気に変わってきました。

この露草祭に至るまで「戮力」～全校生徒で心をひとつに露草祭を創りあげよう～をテーマに掲げ、校内に響く「心地よくさわやかな歌声」、校庭に響く「学年を超えて仲間を応援する力強い掛け声」、校内展示の学習課題や作品作り、花壇・学級旗・全校制作など自分の役割に取り組む姿。生徒会役員の皆さんを中心に、各委員会の皆さん、各学年・学級係の皆さん、美術部・吹奏楽部の皆さん、各発表者の皆さん、そして先生方、露草祭の成功を願うすべての皆さんが「あいさつ」「いのち」「学び合い」の合言葉とともに、日常の学習活動を充実させながら着々と準備を進めてくれました。ありがとうございました。

そして本番を迎えた露草祭。開閉祭式、ステージ発表、露草戦、音楽会はともに緊張する場面であると同時に、自分を思い切り表現する楽しい瞬間だったのではないのでしょうか。全力で挑戦する生徒の皆さんや先生達の姿は「共に学び合いたい、共に成長したい」という一人ひとりの熱い心、思いの姿だと嬉しくとても頼もしく思っています。

ステージバック…「百花繚乱」様々な種類の花があでやかに咲き乱れている様子を指す言葉で、個性豊かに輝く君たち一人ひとりを表現してくれています。「19時47分の時計」78年前の1947年、丸子中学校が創立、そこから始まった歴史を紡いで君たちが今ここで学んでいる。「2種類の歯車」君たちと先生達一人ひとりが原動力となってこの丸子中学校という大きな組織を動かしている。実に深い思いが込められている素敵な作品をありがとうございました。

吹奏楽部の演奏…「いつも風 巡り合う空」金賞をいただいた壮大な曲想はさらに金ぴかに磨きがかかりました。50年前にフィンガーファイブが歌った学園天国、ノリノリの演奏でした。

合唱…「明日、未来、時間、前進、友、絆、結、旅立ち」などの言葉がテーマとなる楽曲を一人ひとりが、学級が、学年が思いを込めて精一杯表現していました。校舎に響く・心に響く素敵な歌声をこれからも続けてほしい。

この二日間のとても温かい雰囲気、一緒にいて心地よい、一緒にいるだけで嬉しい、そう思いました。褒めたいことがたくさんありますが…そこは皆さんで互いに褒め合いましょう。

全校の力を誇らしく思うとともに、皆さんの熱く素敵な心が見事に一つに合わさり、創り上げた第58回露草祭が大成功であることを本当にうれしく思います。

これで終わってしまうのが本当にさみしいと思うのでしょうか、「ひとつの終わりは次の始まり」です。これから新たに「自分の可能性」に挑戦していきましょう。